

DNP

株主通信

DNP Report Vol.95

(証券コード：7912)

[特集] イメージング市場で新しい価値を提供



「P&Iイノベーション」に

社会課題を解決する価値の 創出・提供・拡大に向けた施策を推進

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

私たちDNPは今、自らの強みとパートナーの強みを掛け合わせ、社会課題を解決する価値を創出していく取り組みに力を入れています。この夏、国内では猛暑が続き、大きな被害をもたらした自然災害が繰り返されましたが、環境面だけでなく、社会や経済も含め、全世界でさまざまな課題が顕在化しています。DNPはこれらの社会課題に主体的に向き合い、他社にはない「P&I (Printing and Information)」の強み、技術や人財などの非財務資本、財務資本を統合的に活かして、その解決を図っていきます。

DNPは、こうした考えを「P&Iイノベーションにより、4つの成長領域を軸に事業を拓げていく」という事業ビジョンとして掲げています。成長領域とは、DNPだからこそ課題の解決が可能で、ビジネスとして拡大できるテーマを整理したものであり、その実現に向けて次の3つの施策を推進しています。

- ①成長領域を中心とした事業の拡大による価値の創出
- ②グローバル市場に向けた価値の提供
- ③あらゆる構造改革による利益など企業価値の拡大

当第1四半期(2018年4-6月)につきましては、これらの活動の成果として、グループ連結で、売上高3,429億円(前年同期比0.2%減)、営業利益119億円(同45.2%増)、経常利益151億円(同28.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益101億円(同32.7%増)となりました。

TOP MESSAGE

よる持続可能な成長に向けて

「4つの成長領域」について



知とコミュニケーション



世界の人々が安全・安心にコミュニケーションの機会を拡大し、知を交換・継承できる未来

心地良いコミュニケーションを通して暮らしを支え、文化を育んでいく価値を提供していきます。情報メディアやコンテンツの制作、情報セキュリティに守られたサービスの充実などを通じて、人々が望む情報を欲しい時に最適なカタチで提供し、世代から世代へと知を伝えていきます。



食とヘルスケア

世界の人々の生命への不安が解消され、生涯にわたって、安全・安心で質の高い生活を全うできる未来

世界の人口動態が変化し、国内の少子高齢化が進むなか、安全で質の高い生活を支え、生涯にわたる健康維持をサポートする価値の創出に取り組んでいきます。機能的で衛生的なパッケージで食のバリューチェーンを支え、ライフサイエンス関係のビジネスで健康寿命の延伸にも挑戦します。



住まいとモビリティ

世界の人々が暮らし、移動するあらゆる生活空間が安全・安心に保たれている未来

住宅や店舗、オフィスや病院、自動車や鉄道車両など、人々が日々生活していくすべての空間に、高い安全性と快適性という価値を提供します。空間を心地良いものにする機能をプラスし、デザイン性に優れた製品を開発するとともに、IoTとも掛け合わせてスマート社会の実現に貢献します。



環境とエネルギー

地球環境への負荷を減らし、世界の人々と地球が共生できる持続可能な未来

経済的な発展と地球環境の保全を両立させる持続可能な社会の実現に向けて、多様な製品・サービスの開発を加速させていきます。光や熱をコントロールする機能性フィルムや情報技術などの強みを掛け合わせて、省資源や省エネ、生物多様性の保全などにつながる価値を提供していきます。



イメージングコミュニケーションの領域で新市場の開拓を

画像全般を対象とするイメージングコミュニケーション事業は、写真プリント用のインクリボンなどのモノづくりと、セキュリティに守られた情報サービスの双方の強みを持つDNPだからこそ、高い競争力を獲得している分野です。

写真の楽しみ方が多様化するなか、スポーツやイベントなどに関連して、人々の体験価値を高める“コトづくり”事業の拡大に取り組むとともに、「楽しい・うれしい・面白い・簡単・便利」などの視点で新しい価値の創出を進めています。また、海外の製造・販売・サービスの体制を強化しながら、業務用写真プリントシステムの世界的なデジタ

ル化の動きにも対応して、グローバルなシェアの拡大に努めています。

*当事業については「特集」(P3-4)をご参照ください。

DNPは、「価値の創造」「誠実な行動」「高い透明性(説明責任)」という3つの責任を果たすとともに、株主の皆様をはじめ、多くのステークホルダーとの親密なコミュニケーションを行いながら、持続的な成長と企業価値の向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長 北島 義斉 よしなり

社会課題の解決につながる“新しい価値”の創出

[特集]



イメージング市場で新しい価値を提供

DNPは、写真プリント用の記録材の開発・製造・販売に加え、撮影からデータ加工やプリント、画像を活用したコミュニケーションの活性化まで、画像全般に関わるイメージングコミュニケーション事業を通じて、人々と社会に新しい価値を提供していきます。



◀ 溶融型熱転写記録材

◀ 昇華型熱転写記録材



イメージングコミュニケーション事業のグローバル展開を強化

DNPは印刷で培ったコーティング技術などを応用し、1980年代に昇華型と溶融型の2つの熱転写記録材を開発しました。現在はグローバルで開発・製造・販売の一貫体制を構築し、主に写真プリント用の昇華型、主にバーコード用の溶融型ともに、ワールドワイドでトップクラスのシェアを獲得しています。DNPは画像全般に関わる“イメージング市場”を事業のターゲットと捉え、「イメージングで人と世界をつなぐ未来をつくる」をコンセプトに、モノづくりだけでなく、付加価値の高いサービスを提供しています。

また、世界中で今、写真や動画をスマートフォン等で撮り、会員制交流サイト(SNS)に投稿して楽しむような、“イメージング”に関わる多様なニーズが広がっています。それに対してDNPは、ショッピングモールや観光地、イベント会場など、人々

がその場で写真の撮影やプリントができるシステムを日本や北米を中心に展開しています。商圏の広がりとともに、適地生産が可能な製造拠点も整備しています。最大のマーケットである米国の需要に対して2013年に米国の生産設備を拡充し、新興国需要に対しては同年マレーシア工場を設立し、東南アジアをはじめ、現在はインドや中東、東欧やロシア、アフリカ市場の開拓を進めています。



DNPの技術・ノウハウを活用したフォトプリントシステム

多様化する体験価値を提供する“コトづくり”ビジネスに注力

SNSでの画像共有など、写真の楽しみ方も多様化しており、モノの価値からコト=体験の価値を求める生活者ニーズが高まっています。DNPはITを駆使した付加価値サービスで“コトづくり”のビジネスを拡大し、自ら新しい変化をつくり出していきます。2015年には、画像データの保管や加工、ウェブサイトの構築・運用、高画質プリント、注文の受付や配送などの各種機能をワンストップで提供する画像販売ソリューション「Imaging Mall(イメージングモール)」を開始しました。これにより、スポーツ選手やアイドルなどのコンテンツ保有企業は、業務負荷や導入・運用コストを抑えながら、生活者向けプリント販売ビジネスを行うことができます。

欧米でも、こうした“コトづくり”の取り組みに力を入れており、

米国では2014年に、フォト・ファンタジー社の全株式を取得しました。同社は独自開発のボックス型自動写真撮影プリントシステムをアミューズメント施設などに設置し、ボックス内で撮影した写真と、設置場所に合わせたキャラクターやロゴなどのコンテンツデータを合成したプリントの販売事業を行っており、生活者に撮影やプリントの楽しさを提供しています。DNPでは現在、同事業のグローバル展開を積極的に進めています。また、欧州では2017年に投資したベルギーのsharingbox(シェアリングボックス)社の、撮影からプリント、SNSへの投稿の誘導やその効果測定までワンストップで行うことができる撮影システムを活用し、商品やブランドのプロモーション活動を支援する新たな事業の取り組みを開始しました。

ピックアップニュース

2018年5月13日、6月23日開催

「sharingbox PRIME(シェアリングボックスプライム)」を使ったイベント展開

パシフィックリーグマーケティング株式会社 × 資生堂ジャパン株式会社 × DNP

DNPは、sharingbox社のマーケティングフォトブース「sharingbox PRIME」を使って、撮影から出力、画像データの提供までを一貫して提供できるサービスを展開。企業の生活者向けイベントなどで活用されています。

資生堂ジャパン株式会社は、プロ野球観戦を楽しむ女性ファンの増加を背景に、同社製品のチークなどを使った観戦用メイクを提案。パシフィックリーグ全6球団と協働で球場にメイクを体験できるブースを設け、その中で撮影した画像データを参加者に提供し、SNSへの投稿を促すなど、化粧品PRにつなげています。今回、撮影した写真のプリントをプレゼントするという企画で「sharingbox PRIME」が使用され、参加者に楽しい撮影体験を提供しました。



「sharingbox PRIME」を使ったイベント風景



2018年4月10日発表

街なかの証明写真機「Ki-Re-i(キレイ)」でスマートフォンの画像をプリントできるサービスを開発

DNPグループの株式会社DNPフォトイメージングジャパンは、生活者がスマートフォンで撮影した写真を駅前などにある証明写真機「Ki-Re-i」でプリントできる新サービス「スマホから写真100円Piプリ(ピプリ)」を開発しました。大切な思い出を「飾る」、大切な人に「贈る」といった写真プリントへの需要に対して、スマートフォンで撮影した写真を街なかの「Ki-Re-i」の『Piプリ(ピプリ)』対応機を利用して、お出かけや通勤・通学などのわずかな時間を使って簡単にプリントできるサービスを提供しています。

スマートフォンからカンタン！
すぐにプリント！100円Piプリ



証明写真機「Ki-Re-i」

クローズアップ

クラウド型 画像販売ソリューション

Imaging Mall

「Imaging Mall(イメージングモール)」は、画像・映像の新たな体験価値を提供する写真販売ソリューションです。「Imaging Mall」を活用することで、生活者のニーズに合わせてコンテンツを容易に追加・更新できます。販売期間の設定も可能なため、プレミアム感のある多様なコンテンツを販売することができます。

LIVE PHOTO

「ライブフォト」サービス ライブの感動を、そのまま！その場で！

「ライブフォト」サービスは、プロスポーツの試合やアーティストライブ、アイドルコンサートなどをリアルタイムに撮影し、その時、その場で臨場感ある写真を販売するサービスです。来場者はスマートフォンやデジタルサイネージで、写真をリアルタイムに閲覧して購入できます。主催者は後日オフィシャルショップなどへコンテンツを展開し、コンテンツフォトとして再販売できます。来場記念の思い出やプレゼントなど、新たな体験価値を提供します。

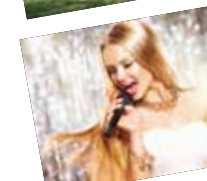
スポーツ
試合



アーティスト
ライブ



アイドル
コンサート



CONTENT PHOTO

「コンテンツフォト」サービス 高品質なブロマイドを手軽にプリントできる！

DNPとグループの株式会社丸善ジュンク堂書店、株式会社紀伊國屋書店は、書店のコミック売り場で人気コミック作品のキャラクターや場面等の「プレミアムブロマイド」を販売しています。コミック作品を発行する出版社との提携により、多数の人気コンテンツを取り揃えており、DNPのコンテンツプリント機「コンテンツラッシュ」で、生活者自身が店頭で手軽にプリントできます。

店頭に設置したコンテンツプリント機「コンテンツラッシュ」



「Imaging Mall」のシステム概要



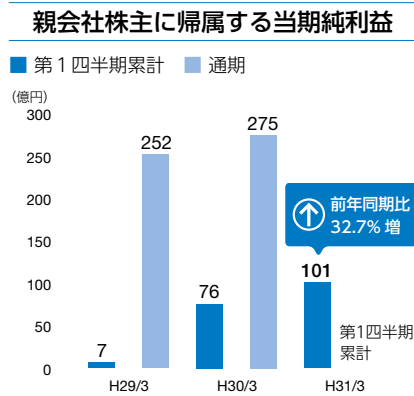
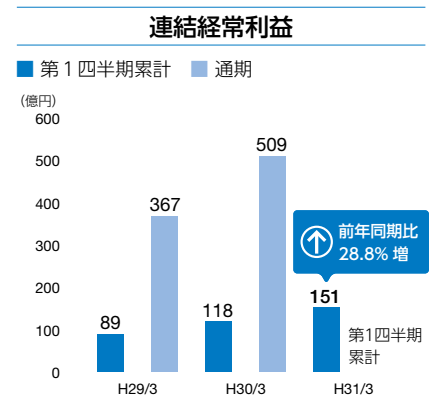
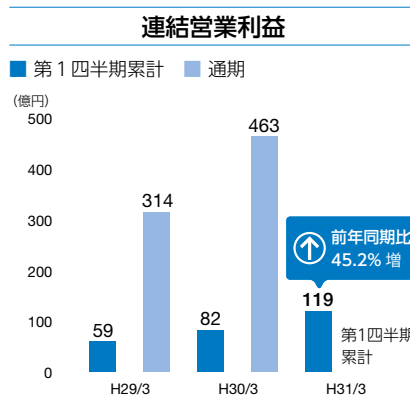
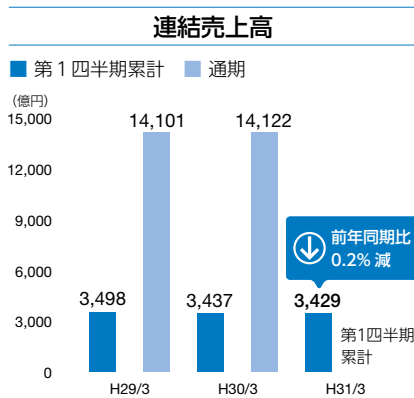
第1四半期決算のご報告 (平成30年4月1日から平成30年6月30日)

科目	当第1四半期	前第1四半期
売上高	3,429	3,437
営業利益	119	82
経常利益	151	118
親会社株主に帰属する 四半期純利益	101	76

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
14,200	470	520	280

1株当たり当期純利益92円85銭

当第1四半期連結累計期間のDNPグループの連結売上高は3,429億円(前年同期比0.2%減)、連結営業利益は119億円(前年同期比45.2%増)、連結経常利益は151億円(前年同期比28.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は101億円(前年同期比32.7%増)となりました。



連結貸借対照表(要約) (単位:億円)

科目	当第1四半期 連結会計期間末	前連結会計年度末
資産	17,906	17,947
流動資産	7,530	7,800
固定資産	10,375	10,147
負債	6,688	6,922
流動負債	4,070	4,385
固定負債	2,617	2,536
純資産	11,217	11,025

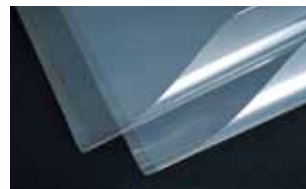
印刷事業



BPOセンター



各種パッケージ



液晶ディスプレイ用反射防止フィルム

清涼飲料事業



清涼飲料

情報コミュニケーション部門

売上高	1,893億円
前年同期比	2.5% 減
営業利益	61億円
前年同期比	21.4% 増

出版関連などが伸び悩み、IPSや販促関連ツールなどは堅調に推移し減収・増益となりました。

生活・産業部門

売上高	939億円
前年同期比	0.2% 増
営業利益	13億円
前年同期比	48.9% 減

産業資材関連は順調に推移しましたが、原材料の値上がりの影響が大きく増収・減益となりました。

エレクトロニクス部門

売上高	493億円
前年同期比	10.0% 増
営業利益	98億円
前年同期比	55.9% 増

光学フィルム関連や半導体製品用フォトマスクの売上が前年を上回り、増収・増益となりました。

清涼飲料部門

売上高	118億円
前年同期比	2.8% 減
営業利益	3億円
前年同期比	312.7% 増

「コカ・コーラ」や無糖茶飲料は増加しましたが、コーヒー飲料関連などが減少し、売上が前年を下回りました。

ピックアップニュース

2018年8月7日発表

18年連続で、世界的に権威のある社会的責任投資指標の構成銘柄に選定

DNPは、18年連続で、世界的に権威のある社会的責任投資(Socially Responsible Investment: SRI)の指標である「FTSE4Good Global Index」の構成銘柄に選ばれました。SRIは、財務分析に加え、企業の社会的責任(CSR)に関する取り組みを評価の基準に組み込んだ投資手法として注目されています。

DNPは、そのほか「MSCI ESG Leaders Indexes」「MSCI SRI Indexes」(アメリカ)、「ETHIBEL Investment Register」(ベルギー)、「モーニングスター社会的責任投資株価指数」(日本)にも選定されるなど、社会課題を解決する新しい価値の提供に取り組み、持続可能な発展につながる事業を展開する企業として、国内外から高い評価を受けています。



FTSE4Good

2018年5月9日発表

明るい場所でも鮮やかな映像を表示できる透明スクリーンを開発

DNPは、従来製品より輝度と透明度を大きく向上させた、新たなフロントプロジェクター用透明スクリーンを開発しました。

特殊な光学レンズをスクリーンに用いることにより、透明性を向上させるとともに、見る人の方に効率よく光を向ける技術の開発に成功しました。これまでは困難だった明るい場所でも、より鮮明に空中に映像が浮かび上がるような演出が可能となりました。

照明の位置などを気にすることなく、高い透明性が求められる店舗やショールーム、イベント会場や車載用途など、さまざまな場所に自由に設置して、効果的なプロモーションなどを行うことができます。



従来の透明スクリーン(左)、新発売の透明スクリーン(右)

「統合報告書」「CSR報告書」「環境報告書」発行のお知らせ

DNPグループ統合報告書2018

財務情報に加え、ESG(環境・社会・ガバナンス)を含めたDNPの事業活動全体について、多面的・統合的な編集を行った年次報告書を発行しました。

DNPのウェブサイトでご覧いただけます。

- 日本語版URL
<https://www.dnp.co.jp/ir/library/annual/index.html>
- 英語版URL
<http://www.dnp.co.jp/eng/investors/library.html>



DNPグループCSR報告書2018 DNPグループ環境報告書2018

DNPと社会がともに持続的に発展するためのさまざまな取り組みをまとめた「CSR報告書」および「環境報告書」を、年1回発行しています。

DNPのウェブサイトでご覧いただけます。

- 日本語版URL
<https://www.dnp.co.jp/csr/report/index.html>
- 英語版URL ※発行準備中
<http://www.dnp.co.jp/eng/csr/report.html>



TOKYO 2020

DNP
大日本印刷



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

東京2020オフィシャルパートナー(印刷サービス)

**DNPは、東京2020オリンピック・パラリンピックの
オフィシャルパートナー(印刷サービス)です。**

会社情報

商号	大日本印刷株式会社
英文社名	Dai Nippon Printing Co., Ltd.
本社所在地	東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
電話	03(3266)2111 (大代表)
ウェブサイト	https://www.dnp.co.jp/
創業	明治9年(1876年)10月9日
設立年月日	明治27年(1894年)1月19日
資本金	1,144億6,476万円

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	6月
上記総会における議決権の基準日	3月31日 その他必要のある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定します。
剰余金の配当基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行います。 (当社のウェブサイト https://www.dnp.co.jp/ir/) ただし、事故その他やむを得ない理由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式事務に関するご案内

1. 住所変更、配当金受取方法の変更等のお問い合わせ先、お手続き窓口

- 一般口座(証券会社の口座)にある株主 株主様が口座を開設されている証券会社の本支店
- 特別口座(みずほ信託銀行の口座)にある株主
(お問い合わせ先) みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
(お手続き窓口) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジを除く)
みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)

2. 未払配当金のお支払窓口(払渡し期間経過後の配当金領収証によるお受け取り)

- (お支払窓口) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジを除く)
みずほ銀行 本店および全国各支店
- (取次所) みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)

※ご転居の際には、住所変更のお手続きを、必ずお願い申し上げます。

※単元未満株式に関するお知らせ

100株に満たない株式(単元未満株式)を所有されている株主様が、当社に対しその単元未満株式と合わせて1単元(100株)になる数の株式を買増請求できる「単元未満株式の買増制度」を導入しております。また、単元未満株式の買増請求につきましても、お取り扱いしております。

「DNPenguin卓上カレンダー」プレゼント

2019年版「DNPenguin卓上カレンダー」を株主の皆様へプレゼントいたします。DNPenguinは、広告をはじめ、ウェブサイトや展示会などでDNPの製品やサービスをわかりやすく紹介するオリジナルキャラクターです。

プレゼントご希望の方は、同封のハガキに、お名前、電話番号、ご住所、株主番号(同封の「送付票」右下に記載されている9桁の番号)を全てご記入いただき、同封の保護シールを貼付のうえ、ご返送ください。

※お送りするカレンダーは、お一人様1部、日本国内の発送に限らせていただきます。 ※株主様ご本人のお名前でお申込みください。 ※株主登録のないお名前でお申込みされた場合および記入項目に不備や空欄がある場合は、お届けできないことがあります。 ※発送は2018年12月頃を予定しています。

お申込み締切 2018年10月31日(水) **当日消印有効** ※締切日にご注意ください。

お問い合わせ 「DNPenguin卓上カレンダー」プレゼント事務局
電話:0120-300-054(フリーダイヤル)

お問い合わせ受付期間:2018年10月5日~2019年1月31日(土・日・祝日除く10:00~17:00受付)
※2018年12月29日~2019年1月4日は年末年始休暇のため、お問い合わせ受付はお休みとさせていただきます。

〈お申込み情報の取扱いについて〉

ハガキにご記入いただきました情報は、「DNPenguin卓上カレンダー」のお届けに利用するとともに、2019年6月以降の株主総会に関するお電話のご案内に利用させていただくことがあります。なお、この目的の実施のためにDNPのグループ会社に業務を委託する以外には、第三者へのお申込み情報の提供は行いません。DNPの「個人情報保護方針」につきましては、DNPウェブサイトをご覧ください。

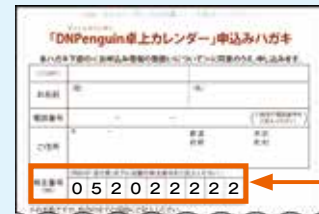
大日本印刷株式会社個人情報保護方針URL <https://www.dnp.co.jp/privacy/>
大日本印刷株式会社 コーポレートコミュニケーション本部 IR室
個人情報取扱責任者 コーポレートコミュニケーション本部 IR室長



縦約14cm×横約19cm
紙製カレンダー

デザインは変更になる場合があります。ご了承ください。

同封のハガキ



株主番号をご記入ください



送付票右下

●DNP Reportに関するお問い合わせ先

大日本印刷株式会社 コーポレートコミュニケーション本部 IR室
〒162-8001 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
TEL : 03-3266-2111(大代表)



※当株主通信は、DNPの事業ビジョンや業績に関する情報の提供を目的としています。記載された意見および予測は、作成時点でのDNPの判断に基づいたもので、これらの情報の完全性を保証するものではありません。 ※記載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

この報告書を印刷する際の電力(300kWh)は、自然エネルギーでまかなわれています。